

心得

「思考のプロセスを行い、実践する」

思考のプロセスを行うことで、確実にあなたのトレードスキルは向上します。

人間は、思考を止めると成長できません。

なので、必ず思考のプロセスを大切にしてください。

「”知ってる”と”できる”は違うことを認識する」

”知ってる”と”できる”は全く違います。

分かっても、できないことがありますよね!?

これは、経験が足りないからなんですね!

知識を増やし、実践する!

この流れで、どんどん知識と経験を増やして下さいね。

トレードについて

- ・どの波を取りに行くのか明確に決める!
- ・明確な根拠のあるトレードしかやらない!
- ・月間、年間でトータル+だったら良い!勝率は気にしない!

配信について

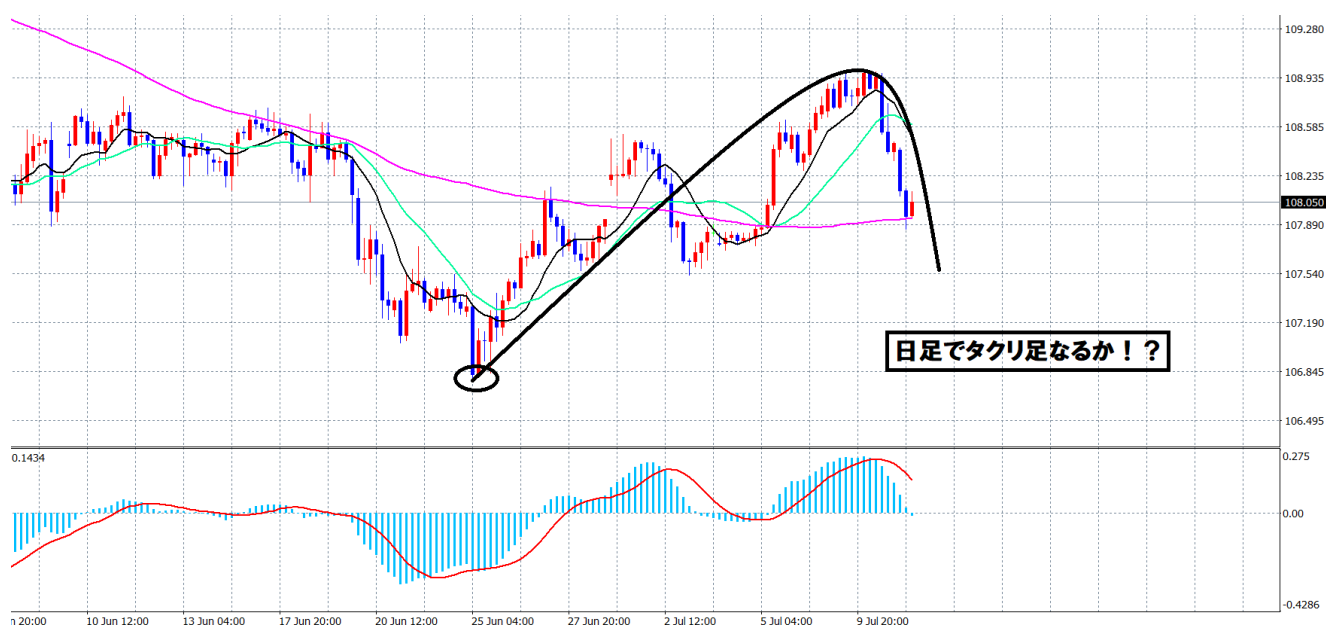
配信のレート、ローソク足の本数はクリック証券を参照にしています。

◆ 7月11日

ドル円

メジャーサイクル 13日目

4H サイクル 76本目



4H チャート

4H サイクルは短縮のシナリオも視野に入れて見ておりましたが、昨日は急落しましたね！

現在は4H サイクル76本目の可能性に繋げております。

ボトムの時間帯ですので、日足でタクリ足が作られるか！？注目しながら見ております。

本日は木曜日で反転しにくい日ですので、
明日金曜日にボトムをつける流れになるか！？とイメージしながら見ております。

昨日はポンド円が再度安値更新しました。

4H サイクル 105本目 もしくは 38本目で見ております。

しかし、105本目は延長としても少し多いかな！？というイメージです。
ですので、続落には注意が必要です。

ポンド円が続落するのであれば、他銘柄の下落にも注意してくださいね。

例えば、ライトトランスレーション想定ドル円もボトムがしつこくなる可能性にも中が必要ですよ。

ポンド円は遅れてボトムをつけるのか！？続落するのか！？注目しながら見ていきます。

ボトム・トップの判断、エントリーについても日足のタクリ足とカラカサが基本です。

私はタクリ足・カラカサ の定義を、

ヒゲが実体より半分以上ある足としております。

ボトム・トップを見極める基本！エントリーの基本！になりますので、
必ず暗記してくださいね。

◆エントリーについて動画はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=aszEzGZO3-Y&feature=youtu.be>

【本日の配信】

本日の相場解説は初心者の方は、
「何を言ってるか分からない！」
となると思いますが、一通り読んで下さい。

今は分からないかもしれませんが、
これから以下の内容の意味が必ず分かるように
教えていくので、今は分からなくて大丈夫です。

今は分からなくても、
知識が増えていけば必ず全てが繋がります。

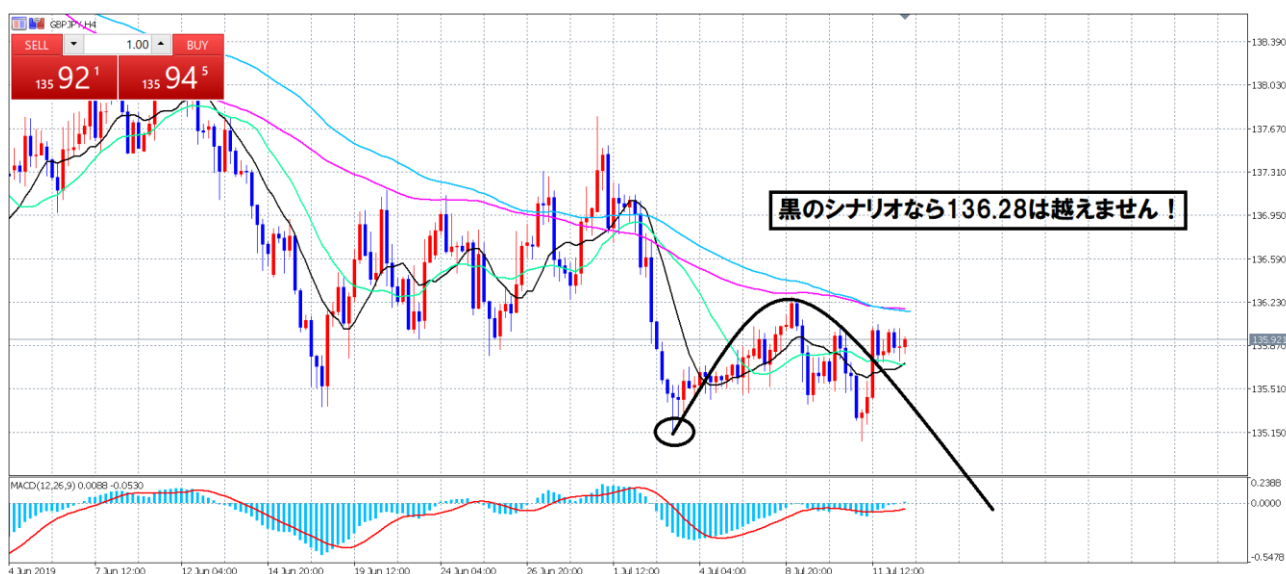
なので、焦らないで読んで下さいね。

◆ 7月12日

ポンド円

メジャーサイクル 29日目 もしくは 2日目

4H サイクル 44本目 もしくは 9本目



4H チャート

黒のシナリオの場合、136.28を超えることはありません。

なぜ超えないか分かりますか！？

答えは、**起点を割れた後に、そのサイクルの高値をそのサイクル内で超えることはないからですね！**

この理由は、日常茶飯事に使うので必ず覚えておいて下さいね。

ですので、136.28を超えるのであれば、昨日7月11日の安値135.07から4Hサイクルスタートが確定！ということになります。

昨日は各銘柄日足でタクリ足で終了した銘柄が多いですね。

上昇の可能性に繋げているところではありますが、

木曜日は反転する確率が低いため、本日もう一段の安値更新にも注意が必要です。

ポンド円は安値更新するのであれば、7月3日からの4Hサイクルが継続と見るができますので、画像の黒のシナリオで見ていきます。

その場合、4Hサイクルボトムまでまだ時間がありますので、来週ボトム出現になるイメージです。

ですので、来週のボトム時間での日足タクリ足出現！あとは損切りラインに引き付けてエントリーが理想の流れです。

プライマリーサイクルは28週目（28本目）で見えておりますので、ボトムの時間帯です。

プライマリーサイクルはボトムの時間帯で、トレードの難易度が通常より高いということは頭に入れた状態をお願い致します。

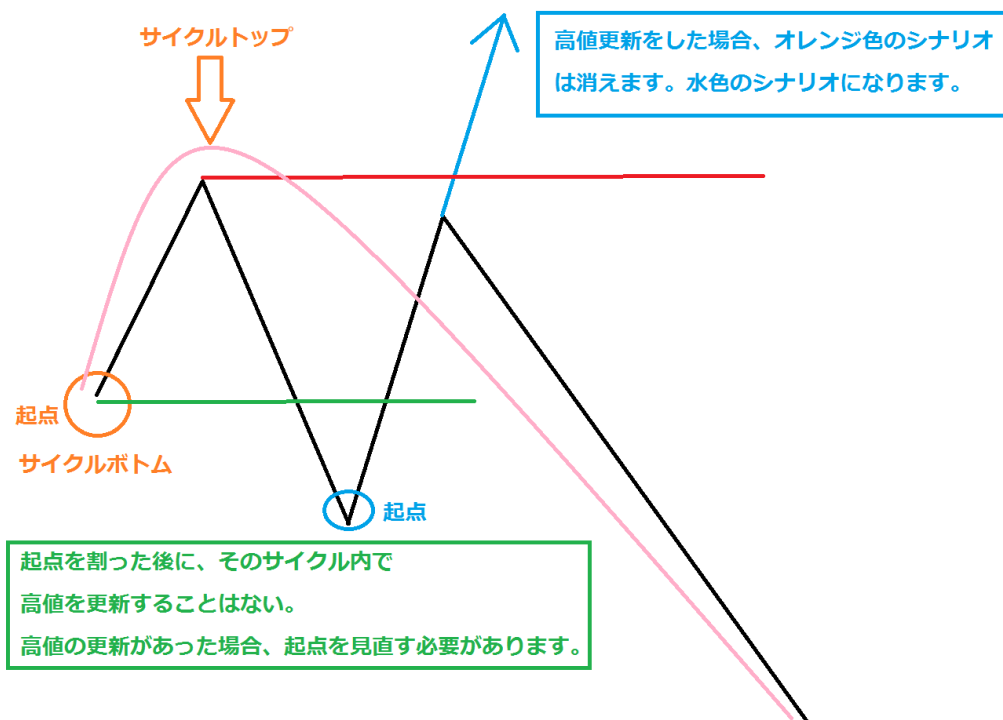
なぜ！？かと言いますと、**プライマリーサイクルや、メジャーサイクルボトムをつけるときは、4Hサイクルが短縮・延長しやすいから**です。

以下の考え方が、今回の相場の考え方の部分になりますので、覚えて下さいね！

↓

サイクルでも、この形はあり得ないって形があります！

どんな形かと言うと、、、



ピンクがサイクルです。

オレンジのシナリオで、起点を割れると、↓が必ずサイクルトップになります。

起点を割れた場合は、再度高値を更新することはありません！

水色の上昇の矢印の動きはあり得ないということですね！

もし超えた場合は、サイクルの起点を間違っているということになり、

図でいうと、水色の○が起点になります！

ん〜、、、少し分かりにくいかな!?

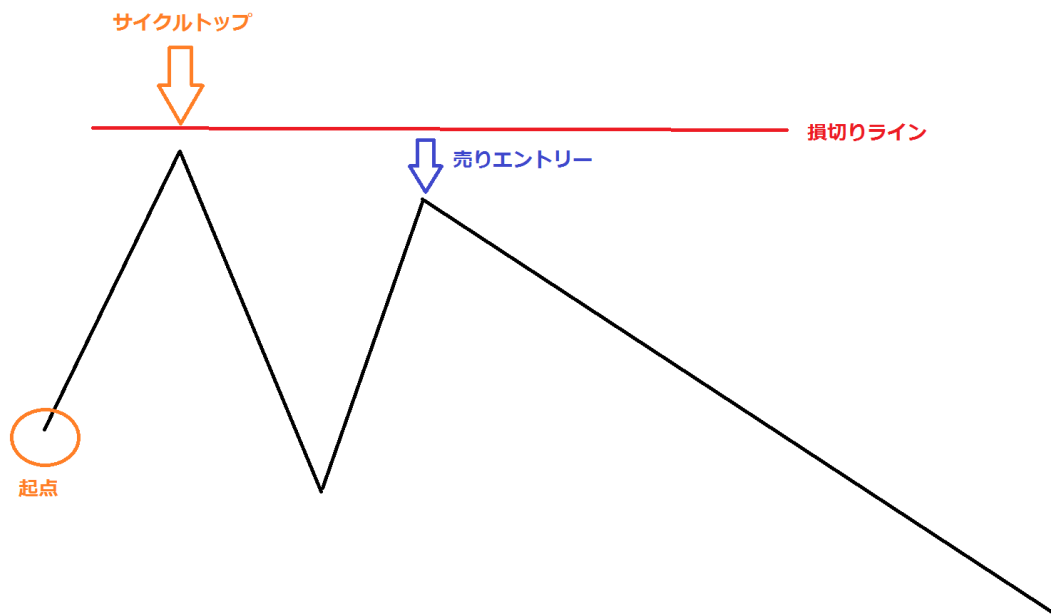
起点を割った後に、そのサイクル中の高値をそのサイクル内で更新することはない!

”起点を割る前の高値が天井になります!”

これなら、分かりますね!

これを知っていると、

起点を割った後に、天井付近まで戻ってきた時に、
天井の上に損切りラインを置いてのショートが有効です!



図で表すと、こういうことです！

レフトトランスレーションでの戦略になりますね！

損切りに掛かった場合は、サイクルの起点を見直しましょう！

サイクル理論を使って優位にトレードしましょうね！

コンテンツサイトで配信している動画については、基本になり、大切な部分になりますので、暗記してくださいね^^

暗記すれば、頭で考える必要がないので、かけ算の九九のように身体で覚えるまで落とし込んでいただければと思います！

※注意事項

私の相場に対する見解を解説しています。

投資される際には、一切責任を負いませんので、自己責任でお願いします。